

切腹 (1962)

メディア 映画

ジャンル 時代劇

製作国 日本

色彩 B&W

時間 108分

初公開日 1962/09/16

公開情報 松竹

【解説】

滝口康彦の『異聞浪人記』を橋本忍が脚色し小林正樹が監督。時代劇でありながら武士道を批判的に取り上げ、完成度の高いシナリオと隙のないカメラワークも手伝って、高い評価を得た。カンヌ国際映画祭では審査員特別賞を受賞している。彦根藩井伊家の上屋敷に津雲半四郎と名乗る浪人が現れ「切腹のためお庭拝借」と申し出た。生活に困窮した浪人が「切腹する」と言っでは、庭や玄関を汚されたくない人々から金品を巻き上げることが流行っており、家老の斎藤勘解由は数ヶ月前にやってきた千々岩求女という浪人の話を始めた。家老が切腹の場を設けてやると言い出すと、求女は狼狽したあげく、竹光で腹を切った上に舌を嚙んで絶命した、と。話を聞いた半四郎は、求女は自分の娘婿であることを告げた。

【クレジット】

監督 小林正樹

製作 細谷辰雄

原作 滝口康彦

脚本 橋本忍 Shinobu Hashimoto

撮影 宮島義勇

美術 大角純一

戸田重昌

音楽 武満徹 Toru Takemitsu

出演 仲代達矢 Tatsuya Nakadai 津雲半四郎

岩下志麻 津雲美保

石浜朗 千々岩求女

稲葉義男 千々岩陣内

三國連太郎 斎藤勘解由

三島雅夫 稲葉丹後

丹波哲郎 Tetsuro Tamba 沢瀉彦九郎

中谷一郎 矢崎隼人

青木義朗 川辺右馬介

井川比佐志 井伊家使番A

小林昭二 井伊家使番B

武内亨 井伊家使番C

天津七三郎 小姓

安住謙 新免一郎

佐藤慶 福島正勝

松村達雄
林孝一
富田仲次郎
五味勝雄

清兵衛
代診
人足組頭
槍大将